

## 「巡回アカデミー」(鳥取県研修)の 実施について

市町村アカデミーでは、様々な事情によって千葉の本学での研修受講が困難な地域の要請等により、当該地域に赴き、高度で専門的なカリキュラムを短期研修として提供する「巡回アカデミー」を平成27年度より年度内に2回実施しています。

令和5年度は、第1回目を7月に鳥取県で、第2回目を10月に福岡県で開催することとしました。第1回目は、7月19日(水)から21日(金)までの3日間の日程で、鳥取県倉吉市にある鳥取県立倉吉未来中心において、鳥取県総務部職員人材開発センター及び鳥取県市町村振興協会との共催で、「地方行政のデジタル化の推進」の研修を行いました。



谷口 尚史氏

19日(水)は開講式の後、「自治体DXの更なる推進に向けた総務省の取組について」と題して、総務省自治行政局地域力創造グループ地域情報化企画室課長補佐の谷口尚史氏から、自治体DXの背景と目指す姿について、参考事例を交えながら、ご講義をいただきました。研修生からは、「他の自治体の取組状況が分かり、意識の醸成につながった」などの感想が寄せられました。



陰山 大輔氏

次に、2つの先進都市の事例を紹介し、「デジタルを活用した業務改革」と題して、神戸市デジタル監の正木祐輔氏から、ペーパーレス化などDXを活用した神戸市の業務改善の取組について、ご講義をいただきました。研修生からは、「kintoneやChatGPTなど参考になる話が聞けて良かった」などの感想が寄せられました。もう1つは、「ICTやデータを活用したまちづくりのDX」と題して、兵庫県加古川市企画部政策企画課スマートシティ推進担当係長の陰山大輔氏から、見守りカメラなどDXを活用した加古川市のまちづくりの取組について、ご講義をいただきました。研修生からは、「事例がとてもイメージしやすく、スモールステップから取り組んでいきたい」などの感想が寄せられました。



廣川 聡美氏

20日(木)は、「DX推進における情報セキュリティ対策」と題して、合同会社KUコンサルティング代表社員の高橋邦夫氏から、情報セキュリティの具体的対策やマネジメントについて、ご講義をいただきました。研修生からは、「セキュリティはブレーキではなくDXとの両輪であるという話がわかりやすかった」などの感想が寄せられました。



鳥取県立倉吉未来中心



正木 祐輔氏



高橋 邦夫氏

次に、「自治体DX推進のポイント」と題して、HIRO研究所代表で関東学院大学法学部客員教授の廣川聡美氏から、業務の分解や業務フロー図の演習を用いて、DXに必要な分析や人材育成などについて、ご講義をいただきました。最終日の21日(金)は、「課題演習(討議・発表・講評)」と題して、前日の業務分析から班ごとにテーマを選定し、課題解決に向けて討議・発表し、廣川聡美氏からご講評をいただきました。研修生からは、「他の自治体職員と問題意識を共有し、前向きに取り組むエネルギーをもらった」、「情報交換することで自分の業務の改善点が見えてきた」などの感想が寄せられました。



課題演習